



CESへの近道あります。

BE IN IT

## CES2024 『JAPAN TECH PROJECT』 共同出展社募集中！

CESは、出展社数3,200社、来場社11万5千人（CES2023実績）を超える世界最大のIoT展示会。5GやAR/VRから、スリープテック、フードテックといった暮らしや環境にかかわる分野まで、40を超えるカテゴリーにわたる最新技術が一堂に会する展示会。

来場者は業界関係者、投資家、プレスのみで、全ての人に近い未来のビジネスの種を求めて来場します。

株式会社クリエイティブ・ヴィジョンは大阪商工会議所と共催でこのCESに2024年も「JAPAN TECH」という名称の日本パビリオンを出展します。



“使える”サポート、いろいろあります。

### 出展方法は2通り 単独出展とパビリオン出展

【単独出展】企業が、独自のブースで出展する方法で、CESが定める「カテゴリー」での出展申請となります。

【パビリオン出展】一つのまとまったスペースの中に複数の企業が出展する方法で、施工費、電気代、会場内運搬費等を共同負担することで1社あたりの出展経費を抑えることが可能な出展方法です。

初めてCESに出展される場合、単独出展では難しい好立地のスペースで出展することが可能です。

大阪商工会議所が共催する日本パビリオン「JAPAN TECH」なら、CESの中でも注目度の高いユーレカパークへの出展が可能です。

JAPAN TECHは、CESで初めて日本パビリオンとして認証された出展プロジェクトです。

### 面倒な出展申請も サポート可能

海外展示会、とくにCESの出展申請にはコツが要ります。CES出展サポート経験豊富な弊社なら、申請自体もサポートさせていただきます。

### バイリンガルの 出展代行さえ可能

弊社のバイリンガルスタッフは、接客・説明だけでなく、出展目的に合わせた出展代行も可能。渡航制限等で現地入りできなくても、出展可能です。

### JAPAN TECHなら自由度の高い出展が可能

通常のパビリオン出展では、各社共通のスペースでの出展となりますが、JAPAN TECHは各出展社のご要望を取り入れたパビリオン設計を採用しています。

複数ユニットの連結、大型モニター設置、出展製品の大きさに合わせた広さ等。

早い段階でご希望を伺うことで、より効果の高い出展が可能となります。



JAPAN TECHでビデオウォール設置を希望された出展スペースの例（CES2023）

JAPAN TECHへのお問い合わせ  
お申し込みは  
右のQRコードから

[https://ces-japantech.jp/form\\_exhibit/](https://ces-japantech.jp/form_exhibit/)



OCCI  
大阪商工会議所



CREATIVE VISION  
ONE STEP, BORDERLESS SOLUTION